# 日健栄協

# 公益財団法人 日本健康·栄養食品協会

日健栄協 Japan Health and Nutrition Food Association

#### メールマガジン定期便 2025 年 1 月 No.1

新年あけましておめでとうございます。

日本健康・栄養食品協会および特定保健用食品公正取引協議会の活動への皆様方からのご理解、ご支援に謹んで御礼申し上げます。

# 本日の内容

- 1 日本健康・栄養食品協会 理事長 年頭所感 および【シリーズ第8回】日健栄協の今後の活動方向性-2025年活動概要-
- 2 特定保健用食品公正取引協議会 会長 年頭所感
- 3 【募集】2/5 特別用途食品制度・食品表示の最新トピックに関する研修会
- 4 【募集】2/14アドバンスセミナー(生活者調査の活用による製品開発・ネット広告)ご案内
- 5 【募集】2/28 特定保健用食品講習会のご案内
- 6 【募集】「特定保健用食品〔トクホ〕ごあんない2025年版」の商品掲載について
- 7 【募集】PRISMA2020 特別勉強会(実務者編)2 月開催のご案内
- 8 【お知らせ】消費者庁:「「錠剤、カプセル剤等食品の原材料の安全性に関する自主点検及び製品設計に関する 指針(ガイドライン)」及び「錠剤、カプセル剤等食品の製造管理及び品質管理(GMP)に関する指針(ガイドライン)」について」の一部改正について
- 9 【お知らせ】厚労省:「いわゆる「健康食品」・無承認無許可医薬品健康被害防止対応要領について」の一部改正について
- 1 日本健康·栄養食品協会 理事長 年頭所感 および【シリーズ第8回】日健栄協の今後の活動方向性-2025 年活動概要-

日健栄協では、紅麹関連製品事案に端を発した健康食品の様々な問題と、それを踏まえた当協会の今後の詳細な活動を、全8回にわたって会員企業の皆様へ情報発信を行っています。

最終回となる今回は、日健栄協の今後の活動方向性-2025 年活動概要-と題し、2025 年年頭所感(理事長 矢島 鉄也)、2025 年活動概要(常務理事兼事務局長 青山 充)についてお話します。ぜひご覧ください。

(Youtube 限定公開 音声動画 16:25)

【第8回】日健栄協の今後の活動方向性 -2025 年活動概要-

(2025 年年頭所感、2025 年活動概要について)

日本健康・栄養食品協会 理事長 矢島鉄也からの年頭所感の全文 PDF はこちらからご確認ください。

過去回は日健栄協ホームページ会員専用ページからご確認いただけます。

https://www.jhnfa.org/member-0.html

ログイン後、「メールマガジン・協会からのご案内」をクリックすると過去の内容がご覧いただけます。ID、パスワードがご不明な方は総務部までお問合せください。

総務部 kaiin@jhnfa.org

■ 問合せ先 渉外広報室 shogaikouho@jhnfa.org

#### 2 特定保健用食品公正取引協議会 会長 年頭所感

特保公正取引協議会は、2020年に発足し5年目を迎えました。

「特保公正マーク」の使用申請も少しずつ増え、昨年末で 66 件となっております。それに伴うパンフレットや TV 広告表示へのご相談等が増えてまいりましたが、消費者の認知は未だ足りていないと思っております。

昨年は、TVCM等でのグラフ活用の仕方や、Web等の今まで取り上げていなかった分野の広告の審査について、検討しました。新聞・雑誌広告よりもTVCMを含むWeb動画広告が増え、広告媒体が大きく変化している中、消費者に分かりやすい情報を届けるには、どの様な広告表現が良いか、会員とともに模索しております。

未だ加入されていない特定保健用食品表示許可をお持ちの皆様には当公正取引協議会へ是非ご参加いただき、 一緒にトクホ広告のあり方について考えていきたいと思っております。

最後に、当公正取引協議会会員各位、関係団体、行政機関の皆様には引き続きご支援ご協力をお願いするとともに、健康で幸せな一年となりますよう心から祈念し、新年の御挨拶とさせていただきます。

特定保健用食品公正取引協議会 会長 矢島 鉄也

# 3 【募集】2/5 特別用途食品制度・食品表示の最新トピックに関する研修会のご案内

消費者庁食品表示課保健表示室の今川 正紀 室長を講師にお迎えし、2024年12月の「特別用途食品制度」の改正点及び「栄養成分表示等」に関する検討状況をご説明いただきます。また当協会講師より、特別用途食品、疾病リスク低減表示トクホ、機能性表示食品、健康食品に関する活動等の最新トピックをご説明します。

詳細はこちら <a href="https://www.jhnfa.org/news-0405.html">https://www.jhnfa.org/news-0405.html</a>

お申込フォーム https://fs220.xbit.jp/m969/form8/

- 1 日時: 2025年2月5日(水) 13時~16時10分
- 2 参加方法:現地(協会会議室20名)、ウェブライブ配信、オンデマンド配信
- 3 参加費: 会員・食品保健指導士 4,400 円、その他 8,800 円 (税込)
- 4 内容:

# 講演 1 特別用途食品・特定保健用食品に関する活動の最新トピック

- (1) 特別用途食品の活用に関する研究会の活動について 栄養食品部 管理栄養士 駒橋 玲子
- (2)疾病リスク低減表示トクホに関する最新トピック 特定保健用食品部長 十田 博

# 講演 2 機能性表示食品・健康食品に関する最新トピック

- (1) 食品表示基準・食品衛生法施行規則の改正について(健康被害情報提供の義務化、パッケージの表示例等) 機能性食品部長 菊地 範昭
- (2)健康食品の品質確保(令和6年通知、安全性評価フロー、食経験の考え方、GMP概要、GMP製品マーク認定など)健康食品部長 増山 明弘

#### 講演3「特別用途食品制度」の改正点及び栄養成分表示等に関する検討状況

講師:消費者庁 食品表示企画課 保健表示室 室長 今川 正紀 氏

■ 問合せ先 栄養食品部 eishoku@jhnfa.org

# 4 【募集】2/14 アドバンスセミナー(生活者調査の活用による製品開発・ネット広告)ご案内

機能性市場での市場創造の基本プロセスと生活者ニーズに基づいて、研究開発を進めるための考え方について、コンサルティング支援の立場からお話いただきます。

またインターネット広告について、問題のある委託先事業者の見極め方や処分リスクの高い広告事例、活用上の注意点、さらには正しく活用し売り上げを高める方法等についてお話しいただきます。

◆ 詳細やお申込みはこちら https://www.jhnfa.org/news-0403.html

2025年2月14日(金)13:30~16:40

オンライン配信(Zoom ウェビナー) 及び 会場(先着 20 名: 当協会会議室)

1.「生活者ニーズに基づいて研究開発を進めるための考え方~生活者調査の活用とシーズ開発への接続~」

株式会社菊地商店 菊地基泰 様

株式会社マクロミル ライフサイエンス事業本部 伊藤未来也 様

株式会社マクロミル ライフサイエンス事業本部 井前正人 様

2.「健康食品事業者のためのインターネット広告出稿講座 2025~SNS 広告と成果報酬型広告を正しく活用して売上アップ~」

一般社団法人 日本アフィリエイト協議会 代表理事 笠井北斗 様

\*アドバイザリースタッフ単位取得対象

食品保健指導士(2 単位)、NR・サプリメントアドバイザー(5 単位)、健康食品管理士(5 単位)

■ 問合せ先 研修企画部 kensyu@jhnfa.org

# 5 【募集】2/28 特定保健用食品講習会のご案内

2025年2月28日(金)に「特定保健用食品講習会」を開催します。

消費者庁の最近の動向や申請上の留意事項などについて、消費者庁食品表示課 土橋 食品表示調査官を講師に迎えご講演いただきます。

また、当協会の最近のトピックスや、当協会会員有志で活動している特定保健用食品技術部会の活動報告も行いますので、是非ご参加ください。

また、当協会会員有志で活動している特定保健用食品技術部会の活動報告も行います。ぜひご参加ください。

詳細はこちら <a href="https://www.jhnfa.org/news-0402.html">https://www.jhnfa.org/news-0402.html</a> 申込みフォーム <a href="https://fs220.xbit.jp/q654/form29/">https://fs220.xbit.jp/q654/form29/</a>

日 時: 2025年2月28日(金)13時~16時30分

場所等: AP 市ヶ谷会議室(100名) オンライン配信(100名)

対象者: 日本健康・栄養食品協会会員、食品保健指導士、行政関係者

参加費: 会員·賛助会員、食品保健指導士 4,400 円 行政担当者 3,300 円

■ 問合せ先 特定保健用食品部 tokuho@jhnfa.org

#### 6 【募集】「特定保健用食品〔トクホ〕ごあんない 2025 年版」の商品掲載募集について

当協会では、消費者がトクホの理解を得るための冊子「〔トクホ〕ごあんない」を制作し、行政の健康施策担当部署や保健所、栄養士養成機関(大学院、大学、短大、専門学校)などに情報提供を行っております。

専門家が消費者等に説明する際にご活用いただいており、「健康講座の教材作成に参考なる」、「授業の教科書に使っている」などの声をいただいており好評です。

この度、2025年版に掲載する商品を募集しますので、トクホを取り扱っている会員企業の皆様は是非ご検討ください。

学会での企業展示や地方自治体など、普及先の拡大も図っています。多くの商品が収載されることで消費者にお役立ていただけるものと考えていますので、ご理解・ご協力をお願いします。

掲載対象は 2025 年 4 月から 2026 年 5 月に販売される商品です。お申し込みは 2025 年春を予定しています。詳細につきましては特定保健用食品をお持ちの事業者様にご連絡します。

# 参 考:「トクホごあんない」2024年版(電子ブック)

https://www.jhnfa.org/tokuho2024/index.html?pNo=1

■ 問合せ先 特定保健用食品部 tokuho@jhnfa.org

# 7 【募集】PRISMA2020 特別勉強会(実務者編)2 月開催のご案内

2023 年度のガイドライン改正で、機能性表示食品の届出に用いる研究レビューについて、適切な研究レビューの作成に関する最新版の国際指針である PRISMA 声明(2020 年版)への準拠が盛り込まれ、2025 年 4 月以降の届出に用いる研究レビューは PRISMA2020 への準拠が必須となります。

当協会ではこれまでに、「基礎編」と「実践編」の 2 回の特別勉強会を開催してきましたが、第 3 弾として少人数制 (定員 15 名程度) によるウェブ講習と現地ワークショップを組み合わせた「実務者編」を、2023 年 12 月より同じ 内容で定期的に開催しています。

この度、2025年2月開催回の参加者を募集します。

# ◆「実務者編」詳細·お申込みはこちら https://www.jhnfa.org/news-0367.html

各月開催回の日程と内容(3部構成で内容は各月同じです)は次のとおりです。

1. 事前の Web 講習:約 1.5 時間

【2月開催回】 2025 年 1月 29日(水)~ オンデマンド配信

- 2. 課題への取り組み: ワークショップまでに別紙様式 V-11,13,14,16 を作成してください。
- ワークショップ:課題を持ち寄り、終日、当協会会議室で開催。

【2月開催回】 2025年2月13日(木) 10:00-17:00

様式 V 関係の PRISMA2020 対応による具体的な記載方法や留意点についても、具体事例を用いて詳細にご説明します。 SR を自ら作成される業務に就かれている方(文献検索、論文内容確認、個別論文評価、総体評価、 SR 作成を実施されている方)を中心に、上記 1.~3.の全てにご対応いただける方のご参加を想定しています。

- 問合せ先 機能性食品部 kinousei@jhnfa.org
- 8 【お知らせ】消費者庁:「「錠剤、カプセル剤等食品の原材料の安全性に関する自主点検及び製品設計に関する指針(ガイドライン)」及び「錠剤、カプセル剤等食品の製造管理及び品質管理(GMP)に関する指針 (ガイドライン)」について」の一部改正について

令和 6 年 12 月 27 日付けで下記通知が発出され、周知依頼がありましたのでお知らします。 【消費者庁】

「「錠剤、カプセル剤等食品の原材料の安全性に関する自主点検及び製品設計に関する指針(ガイドライン)」及び「錠剤、カプセル剤等食品の製造管理及び品質管理(GMP)に関する指針(ガイドライン)」について」の一部改正について

https://www.caa.go.jp/policies/policy/standards\_evaluation/health\_food 周知依頼文

https://www.jhnfa.org/mailmaga/241227-3.pdf

- 問合せ先 消費者庁食品衛生基準審査課 消費者庁代表 03-3507-8800 (内線 5262)
- 9 【お知らせ】厚労省:「いわゆる「健康食品」・無承認無許可医薬品健康被害防止対応要領について」の一部改正について

令和 6 年 12 月 27 日付けで以下の通知が発出され、周知依頼がありましたのでお知らせします。 【厚生労働省】

「いわゆる「健康食品」・無承認無許可医薬品健康被害防止対応要領について」の一部改正について」健生食監 発 1227 第 14 号・医薬監麻発 1227 第 4 号

https://www.jhnfa.org/mailmaga/241227-2.pdf

(「健康食品の摂取に伴う健康被害情報提供票」(エクセル))

https://www.jhnfa.org/mailmaga/250106.xlsx

周知依頼文

https://www.jhnfa.org/mailmaga/241227.pdf

■ 問合せ先 厚生労働省 健康・生活衛生局 食品監視安全課食中毒被害情報管理室 TEL: 03-3595-3405 (内線 4242)



\*配信停止・配信先の変更などは総務部 kaiin@jhnfa.org までご連絡ください。 配信元 公益財団法人 日本健康・栄養食品協会 https://www.jhnfa.org 東京都新宿区市谷砂土原町 2 丁目 7 番地 27